

令和5年度 学校評価アンケートまとめ

・学校生活

児童・保護者ともに90%以上が学校生活を楽しく送っていると回答
昨年度と比べあまり変化なし

・授業

すすんで学習しているとの児童の回答が85%。保護者の主体的に学習しているが75%。

・読書

本を読むことは好きと74%の児童が回答で、昨年より5ポイント減少
保護者は6ポイント上昇

・家庭学習

87%の児童が宿題や自主学習に取り組んでいると回答
児童及び保護者はあまり変化なし。

・いじめ対策

95%の児童が友達と仲良くし、いじめや悪口など人のいやがることをしていないと回答し昨年より一昨年より12ポイント、昨年より4ポイント上昇
保護者も学校はいじめのない学校づくりに努めているが92%で3ポイント低下。

・体力向上

児童は90%が体育の授業にすすんで取り組んでいると回答し2ポイント低下
特に、保護者は体育の授業や部活動等での体力の維持に関してそう感じるが一昨年より15ポイント上昇したが今回は昨年より5ポイント低下の86%。

・社会規範

児童は、決まりを守って生活しているが94%で1ポイント上昇

・安全

児童は、94%が安全に気を付けて生活していると回答。保護者の92%が学校は、不審者や事故の防止等に取り組み、安全を確保していると回答し昨年より7ポイント低下

・教育相談

児童は、91%が自分の話を親や先生、友達に聞いてもらっていると回答し昨年より2ポイント上昇。保護者は92%が学校は子どもの悩みや保護者の相談に十分応えていると回答し、昨年より4ポイント低下

・保健

児童は、96%が手洗いや健康観察をきちんと行っていると回答。保護者は89%が、子どもへの手洗い・マスク着用の励行や健康観察等により、感染対策に努めていると回答し、昨年の100%より11ポイント低下。

・情報発信

97%の保護者が学校は教育方針や子どもたちの様子をたよりやHP等を通して伝えていると回答（昨年と同%だが、「だいたいあてはまる」から「当てはまる」へ8ポイント移動）

・地域連携

保護者は、94%が地域やPTAと協力して教育活動にあたっていると回答。

・コミュニケーション

児童は95%が人のはなしをきちんと聞いていると回答。（昨年と同じ）

分 析

児童の91%が学校生活を楽しく過ごしていると回答していることや、保護者の96%が学校は一人一人を大切にされた教育を行っていると感じるとの回答から、名戸ヶ谷小教職員が保護者からの信頼を得ながら教育活動を行っていることが伺える。

また、いじめ対策では、児童が友達と仲良くし、いじめや悪口などひとのいやがることをしていないとの回答が一昨年より12ポイント(昨年より4ポイント)上昇している。

半面、学校生活を楽しく過ごしているとあまり思わないまたは思わない児童が9%いる。このことは、「悪口や人の嫌がることをせず友達と仲良くできていますか」の質問にあまりできていないと回答している5%の児童の存在とあわせ、日ごろから複数の教職員が相互に児童の表情や態度を察知することが必要であると言える。欠席・遅刻や早退等にも関心を持ち、教職員がお互いに声を掛け合い、チームで対応することや保護者との連絡等を密にとることも大切である。

体力向上に関しては、新型コロナウイルス感染症のまん延が減少し、児童の運動を制限なく行えることになる期待感から、体育の授業や体力維持に上昇を回答した昨年に比べると、児童2ポイント・保護者5ポイントと低下した。部活動の活動時間減少や次年度の部活動廃止が影響している可能性もある。

家庭学習では、87%の児童が宿題や自主学習に取り組んでいると回答している。これは、教職員が宿題や自主学習を推進していることが児童に広がり、家庭学習が定着してきたからであろう。引き続き指導していきたい。

読書活動に関しては、本を読むことは好きと74%の児童が回答し、5ポイントの低下である。効果的な図書の利用や読書習慣の指導も進めたい。

地域連携では、保護者はPTA活動等で94%が協力して教育活動にあたっていると回答。新型コロナウイルス感染症の収束後、どのような部分で地域やPTAと連携・協力をすることが子どもたちのためになるのかを考慮し、進める必要がある。

昨年からの新しい質問として、児童に対して「人の話をきちんと聞いていますか」を加えた。児童のみの質問で、「話し合い活動と体験活動」の基礎になる質問である。結果は95%が聞いていると回答していた。(昨年と同じ%)

今回の調査から、教職員のいじめを早期に察知し指導している姿や、家庭との細やかな連絡相談の積み重ねが、保護者からの信頼をつくり児童の安心した学校生活につながっていることが分かる。

引き続き、学習習慣づくりや体力の向上を広めつつ、児童にとって魅力ある授業づくりや支え合う人間関係づくりに取り組んでいきたい。